

## 遠野市地域教育協議会連絡会

- 「  
テ  
ー  
マ  
」
- 震災を超えて・新たな教育課題への取組  
組織の見直し・地域コミュニティ再生の取組
  - PDCAサイクルによる推進の取組  
年間を通じた全県共通課題・モデルプログラムの取組
  - 地域ぐるみによる「いわての復興教育」の取組  
防災教育・被災地支援交流・地域を担う人材育成の取組

活動の様子



## 『育てよう！ 未来を担う 子どもたち』

～地域ぐるみで取り組む 市内共通テーマ「早寝・早起き・朝ごはん」  
& 全県共通課題「読書活動の推進」～

### 1 地域の教育課題

遠野市では平成 14 年から各町に地域教育協議会を設置して、子どもたちを地域で支える環境づくりを推進しています。

平成 17 年に設置した地域教育協議会連絡会では、共通テーマ「早寝・早起き・朝ごはん」を設定して各地域で取り組んでいるほか、全県共通課題である「読書活動の推進」などに取り組んでいます。

### 2 役割分担と年間の計画

地域教育協議会では、子ども・親・学校・地域・行政の5者の連携により、地域の教育力の向上を目指しています。

○課題解決のためのそれぞれの役割

<子ども>

早寝・早起き・朝ごはん、家庭読書の推進

<保護者>

家庭の立場で子どもの応援隊

<先生>

子ども達への指導、家庭との連携

<地域>

運動の推進隊・学校の応援隊

<行政>

各町での事業を円滑に進めていくための支援

○課題解決のための年間の取組

### 3 取組の様子

ここ近年、遠野市では、秋田市在住の読み聞かせグループ「かぜ」を招いた家庭教育講演会が、ちょっとしたブームになっています。

12月6日には、上郷町地域教育協議会が「楽しく子育て！親子の絆を深めるために」と題して、家庭内での読書と読み聞かせの大切さについて学びました。

グループかぜは、上の写真のようにすばらしい飾り付けからスタートし、読み聞かせを引き立てるためのBGM、手話と歌での語り、など今までにない企画で、子どもから大人までを楽しみながら絵本の世界へ引き込み、読書の楽しさを伝えてくれています。

子ども達は目を輝かせて読み聞かせを楽しみました。参加した保護者から一緒に時間を過ごす楽しさを知りました等の感想がありました。

### 4 課題解決を判断する評価の方法

年3回程度の会議を開いて、各地域における運営についての意見交換を行っています。構成員の方々は、協議会で話し合われた結果を持ち帰り、それぞれの活動の中で参加していきます。

また、1月19日(土)には「地域で子どもを育てる活動発表会」を開催し、1年間の活動を紹介し、課題解決に向けて評価を行う予定です。